

さつま町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）に係るパブリックコメントの結果

1 実施期間 令和7年12月10日（水）～令和8年1月8日（木）

2 受付人数 1人（3件）

※ 複数の御意見を提出している場合があるため、受付人数と意見数は一致しません。

※ 御意見については、受付順に掲載しています。

3 意見の内容及び町の考え方

No	御意見	御意見に対する町の考え
1	51 ページ 太陽光発電においては、昨今は各地で大規模ソーラー発電所（メガソーラー）による環境破壊・景観破壊の負の側面も注目されています。事業者に対しては自然環境に配慮を求める文言を入れたほうが良い。	32 ページに太陽光発電の設置にあたって自然環境への配慮に関する内容を記載しておりますが、御意見を踏まえて51 ページに以下のように追記しました。 ■ 町内事業所への太陽光発電設備の導入促進 ▶ 公共施設における太陽光発電の導入事例を広く情報提供を行うことにより、町内の事業所が自然環境にも配慮した上で太陽光発電の導入を促進します。
3	53 ページ 積極的な森林管理はぜひ推進してもらいたいです。森林や竹林を個人や事業者が「薪（暖炉・お風呂）」「農業資源（肥料・農園づくり）」等で資源としての利用を促すことでさつま町らしいライフスタイルとして都市部との差別化を図れるのではと思いました。	現在、林地残材や竹材は民間事業者によりパルプ材等に活用されており、町も補助金等で支援しております。 また、農業資材としても民間事業者により製造され利用されているところです。
2	55 ページ 観光施設を訪れる町民・観光客向けの自転車利用に賛成です。電動自転車のレンタルも各地で普及してきました。再生可能エネルギーで発電された電気を用いてだと、より「情報発信」として目立つのではと思います。「サイクルツーリズム」と関連してソフト面・ハード面の促進を期待します。	今後の具体的な取組内容については、いただいた御意見を踏まえて検討してまいります。また、御意見を踏まえて55 ページにも以下のように追記しました。 ■ 観光施設等における自転車利用の検討や資源循環の取組みの促進 ▶ 観光施設を訪れる町民・観光客向けに電動自転車を含めた自転車利用の検討を進めるとともに、観光施設等における環境に配慮した取組みの実践を働きかけます。